

2019/10～2019/12

# につしん景況レポート

2020/1

Vol.  
15



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、  
2019年10～12月の景気の現状と2020年1～3月期の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。  
対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

## 〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2019年10～12月の実績(12月については予想)  
2020年1～3月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の362社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。  
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。  
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2019年10～12月  
前期 = 2019年7～9月  
前年同期 = 2018年10～12月  
来期 = 2020年1～3月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	<b>153</b>	49	22	18	25	19	20
三木地区	<b>55</b>	17	11	6	8	9	4
神戸地区	<b>154</b>	24	24	17	40	26	23
業種合計	<b>362</b>	90	57	41	73	54	47

## ● 今期の景況

今期（2019年10月～12月）の全業種における業況判断D.I.は▲3.0となり、前期実績と比して5.5ポイント低下した。売上額判断D.I.は5.2となり、前期実績と比して4.2ポイントの低下、収益判断D.I.は1.4となり、前期実績と比して2.5ポイント低下した。

売上額判断D.I.の前年同期比は4.7、収益判断D.I.の前年同期比は▲3.6となり、昨年の同じ時期に比べ売上額は増加、収益は低下したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲36.7となり、前期実績より2.2ポイント低下し、調査開始の2016年4月から依然として人手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し

来期(2020年1月～3月)の予想業況判断D.I.は▲3.3と今期実績から低下する見通しとなっている。また、予想売上額判断D.I.は▲3.6、予想収益判断D.I.は▲5.5となり、今期実績から売上および収益は低下する見通しとなっている。

### 〈「御社の業況」回答数〉

	良 い	やや良い	普 通	やや悪い	悪 い	合 計
回答 数	14	66	190	80	11	361
回答 割 合	3.9 %	18.3 %	52.6 %	22.2 %	3.0 %	100 %

$$\text{業況判断D. I.} = 22.161\% - 25.208\% \hat{=} -3.0$$

### 〈2019年10～12月地区別業況判断D.I.〉

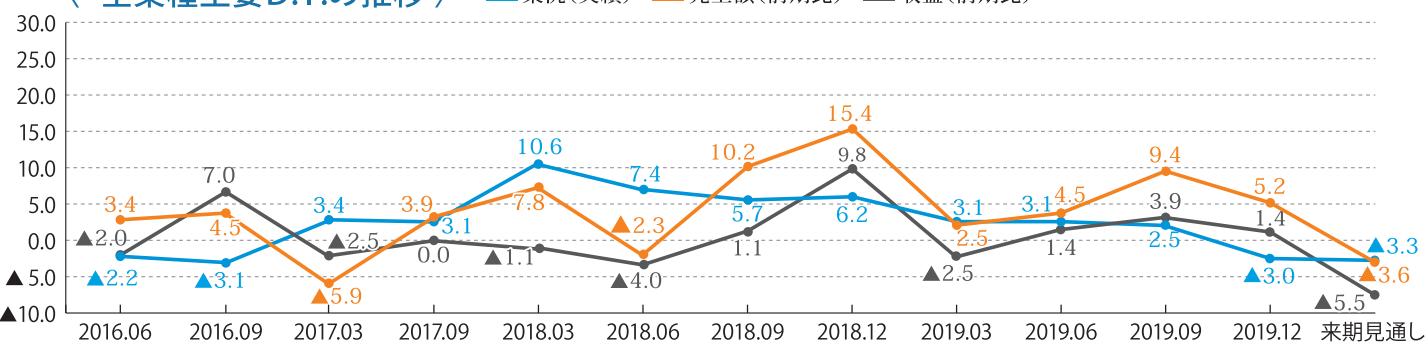
	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲ 3.3	▲ 8.2	▲ 9.1	▲ 44.4	4.0	15.8	25.0
三木地区	▲ 10.9	▲ 29.4	0.0	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0
神戸地区	0.0	12.5	12.5	▲ 35.3	▲ 10.0	7.7	9.1
全 地 区	▲ 3.0	▲ 6.7	1.8	▲ 36.6	▲ 4.1	9.3	15.2

### 〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業 態 (実 績)	2.5	▲ 3.0	▲ 3.3	販売価格(前期比)	5.3	5.0	▲ 1.4
売 上 額 (前 期 比)	9.4	5.2	▲ 3.6	仕入価格(前期比)	19.2	24.7	16.9
売上額(前年同期比)	8.9	4.7	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 3.3	▲ 6.6	▲ 4.7
収 益 (前 期 比)	3.9	1.4	▲ 5.5	人手不足(過剰-不足)	▲ 34.5	▲ 36.7	▲ 34.3
収 益 (前年同期比)	3.3	▲ 3.6	—				

### 〈「全業種主要D.I.の推移〉

■ 業況(実績) ■ 売上額(前期比) ■ 収益(前期比)



## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲6.7となり、前期実績と比して2.3 ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.は2.2、収益判断D.I.は4.4となり、前期実績と比してそれぞれ8.9 ポイント、10.0 ポイント増加した。また売上額判断D.I.の前年同期比は3.3、収益判断D.I.の前年同期比は▲5.6となり、昨年の同じ時期に比べ売上は増加したが収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲31.1となり、前期実績から1.5 ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強いとなっている。

## ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲4.4と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は0.0、予想収益判断D.I.は▲2.2となり、今期実績から売上および収益は低下する見通しとなっている。

### 〈 製造業主要D.I. 〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 4.4	▲ 6.7	▲ 4.4	販売価格(前期比)	4.4	▲ 1.1	▲ 7.8
売上額(前期比)	▲ 6.7	2.2	0.0	仕入価格(前期比)	21.1	31.1	25.6
売上額(前年同期比)	1.1	3.3	—	資金繰り(楽一苦)	2.2	▲ 1.1	3.3
収益(前期比)	▲ 5.6	4.4	▲ 2.2	人手不足(過剰一不足)	▲ 32.6	▲ 31.1	▲ 27.8
収益(前年同期比)	▲ 5.6	▲ 5.6	—				

## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は1.8となり、前期実績と比して3.6 ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.は12.3、収益判断D.I.は8.8となり、前期実績と比してそれぞれ12.7 ポイント、9.1 ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は5.3、収益判断D.I.の前年同期比は1.8となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲33.3となり、前期実績から4.7 ポイント低下し、さらに人手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲5.3と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は、▲7.0、予想収益判断D.I.は▲14.0となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

### 〈 卸売業主要D.I. 〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	5.4	1.8	▲ 5.3	販売価格(前期比)	▲ 3.6	3.5	0.0
売上額(前期比)	25.0	12.3	▲ 7.0	仕入価格(前期比)	8.9	8.8	8.8
売上額(前年同期比)	16.4	5.3	—	資金繰り(楽一苦)	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 8.8
収益(前期比)	17.9	8.8	▲ 14.0	人手不足(過剰一不足)	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 26.8
収益(前年同期比)	14.5	1.8	—				

## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲36.6となり、前期実績と比して19.1ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.および収益判断D.I.は▲17.1となり、前期実績と比してそれぞれ19.6ポイント、17.1ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲17.1、収益判断D.I.の前年同期比は▲29.3となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲39.0となり、前期実績から21.5ポイント低下し、さらに人手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲36.6と今期実績から変わらない見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲39.0、予想収益判断D.I.は▲34.1となり、今期実績から売上額および収益は低下する見通しとなっている。

### 〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 17.5	▲ 36.6	▲ 36.6	販売価格(前期比)	0.0	12.2	▲ 12.2
売上額(前期比)	2.5	▲ 17.1	▲ 39.0	仕入価格(前期比)	17.5	24.4	7.3
売上額(前年同期比)	▲ 17.5	▲ 17.1	—	資金繰り(楽一苦)	▲ 25.0	▲ 26.8	▲ 29.3
収益(前期比)	0.0	▲ 17.1	▲ 34.1	人手不足(過剰一不足)	▲ 17.5	▲ 39.0	▲ 43.9
収益(前年同期比)	▲ 17.5	▲ 29.3	—				

## サービス業

## 回答企業 73企業

## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲4.1となり、前期実績と比して4.1ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.は4.1、収益判断D.I.は1.4となり、前期実績と比してそれぞれ12.3ポイント、9.6ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は9.6、収益判断D.I.の前年同期比は▲6.8となり、昨年の同じ時期に比べ売上額は増加したが収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲45.2となり、前期実績よりも2.7ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強いとなっている。

## ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲11.0と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲6.8、予想収益判断D.I.は▲9.7となり、今期実績から売上および収益は低下する見通しとなっている。

### 〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	0.0	▲ 4.1	▲ 11.0	販売価格(前期比)	5.5	9.6	2.7
売上額(前期比)	16.4	4.1	▲ 6.8	仕入価格(前期比)	15.1	23.3	13.7
売上額(前年同期比)	16.4	9.6	—	資金繰り(楽一苦)	▲ 12.3	▲ 15.1	▲ 12.3
収益(前期比)	11.0	1.4	▲ 9.7	人手不足(過剰一不足)	▲ 47.9	▲ 45.2	▲ 45.2
収益(前年同期比)	9.6	▲ 6.8	—				

## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は9.3となり、前期実績と比して12.9ポイント低下した。収益面では、売上額判断D.I.が9.3、収益判断D.I.が▲5.6となり、前期実績と比してそれぞれ16.6ポイント、11.2ポイント低下した。また売上額判断D.I.の前年同期比は11.1、収益判断D.I.の前年同期比は3.7となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。雇用面では、人手不足判断D.I.が▲50.0となり、前期実績から5.6ポイント低下し、さらに入手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は24.1と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は11.1、予想収益判断D.I.は11.1となり、今期実績から売上額および収益は改善する見通しとなっている。

### 〈建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	22.2	9.3	24.1	販売価格(前期比)	11.1	0.0	5.6
売上額(前期比)	25.9	9.3	11.1	仕入価格(前期比)	37.0	37.0	25.9
売上額(前年同期比)	27.8	11.1	—	資金繰り(楽一苦)	5.6	7.4	14.8
収益(前期比)	5.6	▲ 5.6	11.1	人手不足(過剰ー不足)	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 42.6
収益(前年同期比)	11.1	3.7	—				

## ● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は15.2となり、前期実績と比して4.6ポイント改善した。収益面では、売上額判断D.I.は19.1、収益判断D.I.は10.6となり、前期実績と比してそれぞれ21.2ポイント、14.9ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は10.6、収益判断D.I.の前年同期比は12.8となり、昨年の同じ時期に比べ売上額および収益は増加したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲21.3となり、前期実績から6.4ポイント改善したものの、依然として人手不足感が強い状況となっている。

## ● 来期の見通し

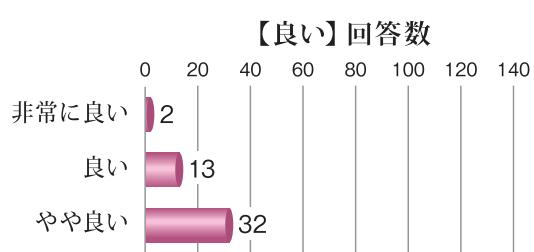
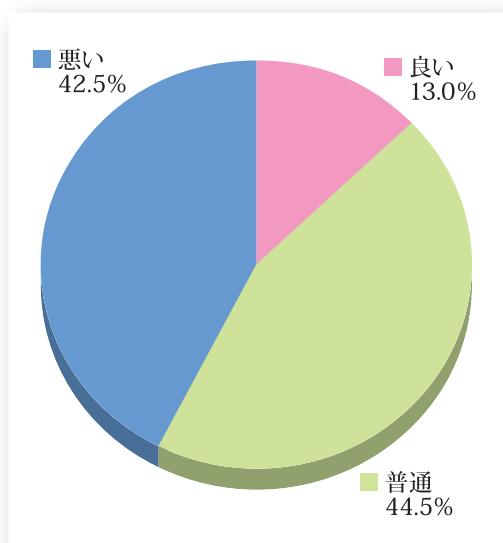
来期の予想業況判断D.I.は10.9と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は12.8、予想収益判断D.I.は10.6となり、今期実績から売上および収益は改善する見通しとなっている。

### 〈不動産業主要D.I.〉

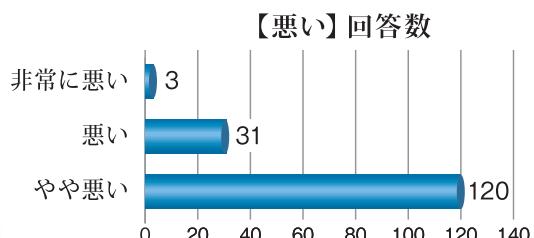
	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	10.6	15.2	10.9	販売価格(前期比)	14.9	10.6	4.3
売上額(前期比)	▲ 2.1	19.1	12.8	仕入価格(前期比)	14.9	19.6	13.0
売上額(前年同期比)	4.3	10.6	—	資金繰り(楽ー苦)	10.6	0.0	▲ 4.3
収益(前期比)	▲ 4.3	10.6	10.6	人手不足(過剰ー不足)	▲ 27.7	▲ 21.3	▲ 21.3
収益(前年同期比)	6.4	12.8	—				

## 特別調査：2020年（令和2年）の経営の見通し

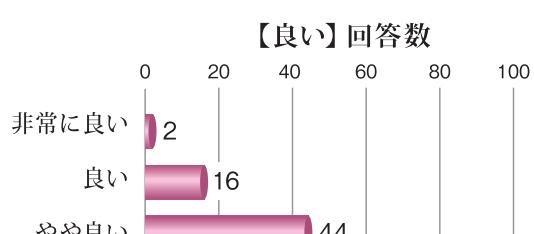
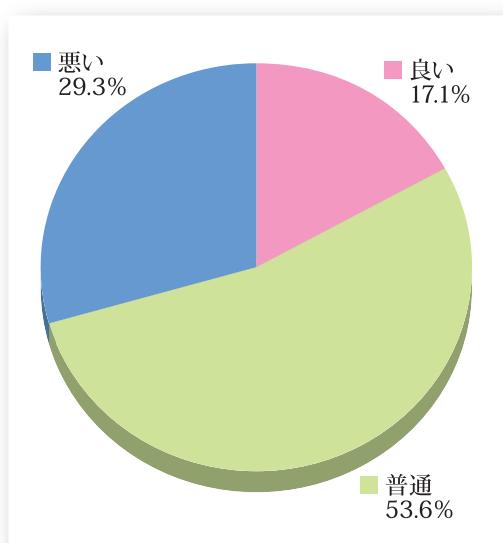
### ～2020年の日本の景気の見通しについて～



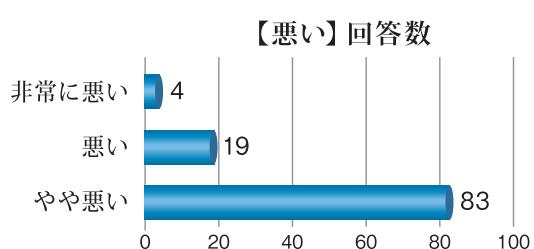
2020年の日本の景気の見通しについては、「普通(44.5%)」が最も多く、次いで「悪い(42.5%)」、「良い(13.0%)」の順となった。



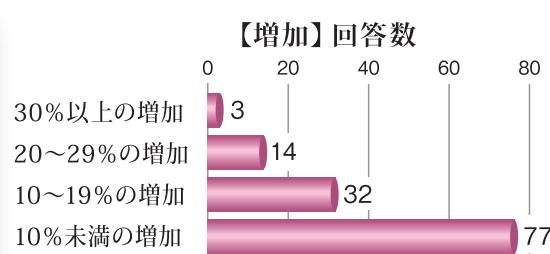
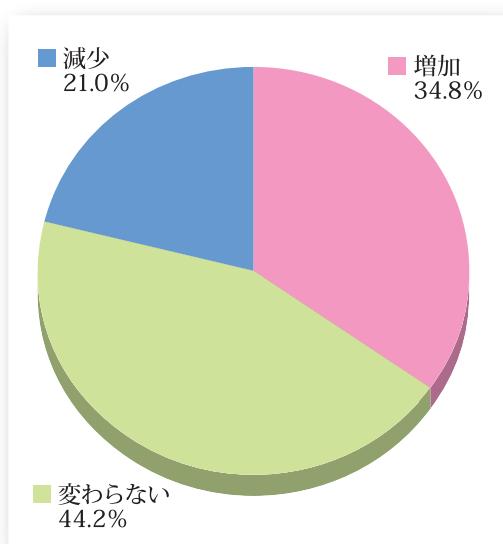
### ～2020年の自社の業況（景気）の見通しについて～



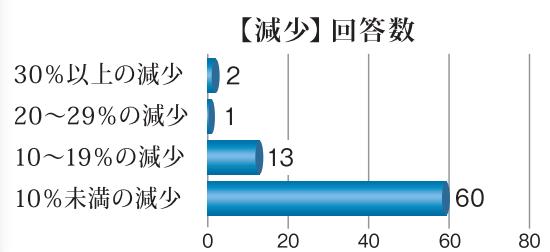
2020年の自社の景気の見通しについては、「普通(53.6%)」が最も多く、次いで「悪い(29.3%)」、「良い(17.1%)」の順となった。



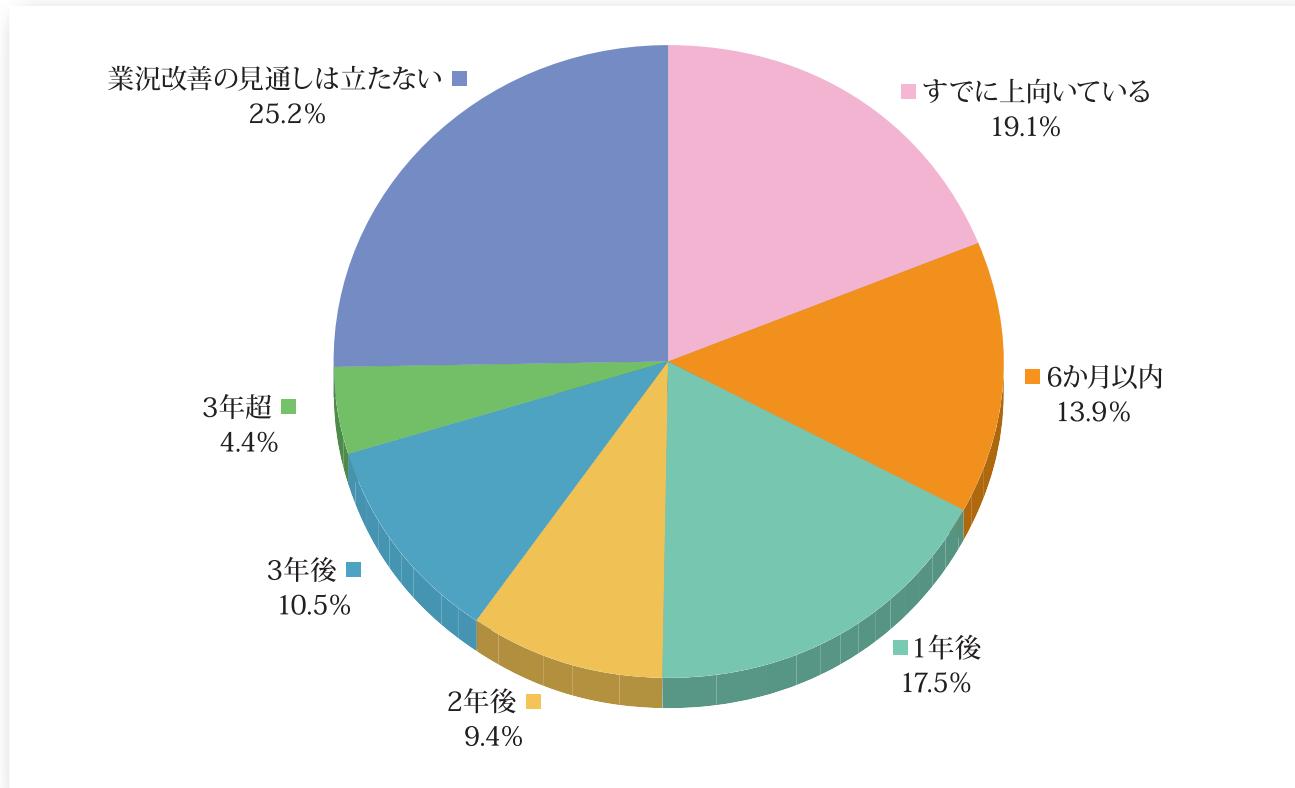
### ～2019年に比べての2020年の売上額の伸び率について～



2020年の売上の伸び率については、「変わらない(44.2%)」が最も多く、次いで「増加(34.8%)」、「減少(21.0%)」の順となった。

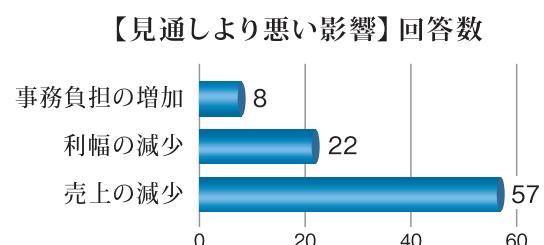
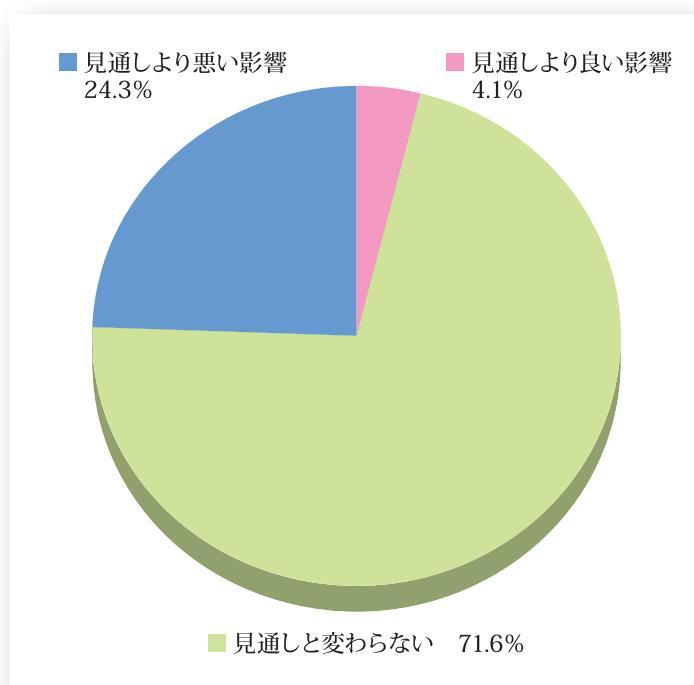


## ●～自社の業況が上向く転換時期について～



自社の業況が上向く転換時期については、「業況改善の見通しは立たない(25.2%)」が最も多く、次いで「すでに上向いている(19.1%)」、「1年後(17.5%)」、「6か月以内(13.9%)」、「3年後(10.5%)」、「2年後(9.4%)」、「3年超(4.4%)」の順となった。

## ●～10月以降の経営における消費税率引上げ前の見通しと比べた影響について～



10月以降の経営における消費税率引上げ前の見通しと比べた影響は、「見通しと変わらない(71.6%)」が最も多く、次いで「見通しより悪い影響(24.3%)」、「見通しより良い影響(4.1%)」となった。

# 〈にっしん〉からのお知らせ

## イベント関連

### ●「ビジネスマッチングフェア2020」を開催します！

兵庫県下の信用金庫が合同でビジネスマッチングフェア2020を開催します。優れた技術を持つ中小製造業等が一堂に会して展示商談会、プレゼンテーション会、ビジネスマッチング会などを実施するイベントです。みなさまのご来場を心よりお待ちしています。 詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時:2020年3月11日(水)10:00~17:00
- 会 場:神戸サンボーホール2階
- 参 加 費:無料
- ※今年度のブース出展受付は終了しています。

### ●「IT活用セミナー」を実施します！

当金庫のお客様向けに以下のとおりIT活用セミナーを実施します。 詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時:2020年2月13日(木)14:00~16:15
- 会 場:日新信用金庫 神戸支店
- 参 加 費:無料
- 定 員:25名

### ●「事業承継セミナー」を実施します！

当金庫のお客様および明石市内の事業者向けに以下のとおり事業継承セミナーを実施します。  
詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時:2020年3月13日(金)14:00~16:30
- 会 場:日新信用金庫 本店8階
- 参 加 費:無料
- 定 員:50名

### ●「土曜創業相談会」を実施します！

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時:2020年2月8日(土)13:30~17:00 2020年3月14日(土)13:30~17:00
- 会 場:明石商工会議所5階会議室
- 参 加 費:無料
- 定 員:各日程4組(ご相談時間1組60分)

## 商品関連

### ●キャンペーン商品としてお取扱いしております以下の商品も是非ご利用ください。

★スーパー定期「超パワフル」(年金お受け取りのお客様対象)

★スーパー定期「年金Jr.」(当庫で年金お受け取りをご予約いただいたお客様対象)

★子育て応援定期積金「夢すくすく」(18歳以下のお子様がおられるお客様対象)

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。

LINE公式アカウント



@nisshin-shinkin



<https://www.nisshin-shinkin.co.jp/>

このたびは、第15回中小企業景気動向調査にご協力いただき  
まして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、  
下記フリーダイヤルまでお問合せください。



日新信用金庫

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク

0120-15-2489

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで